

フォトニュース

PHOTO NEWS



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

扇田保育園入園式(4月3日)

ジャジャシコ祭り (4月3日)

扇田地区で伝統のジャジャシコ祭りが行われました。正しい名称を「鎮火祭」というこの祭りは、今から約160年前に、扇田地区が何度も火災に見舞われたことから無火災を祈願したのが始まりとされています。

ジャジャシコの語源は、当時の火消したちが夜警などに使った錫杖を地面に打ち付ける音からだという説があります。

今年もほら貝と錫杖の音を響かせながら、家々の軒先に水を掛けて扇田町内を練り歩き、火の用心を呼び掛けていました。



無火災の願いを込めて

あいにくの雨となり例年より川の水が多い中、参加した小学生や市民ら約80人は、バケツの中で泳ぐ小さな稚魚たちに「元気でね」「またね」など声をかけながら川へ放し、これから先のサケの長い旅へエールを送っていました。



帰ってきてね!

サケの稚魚放流式 (4月7日)

第22回サケの稚魚放流式が長木川白鳥広場で行われました。今年は、3カ月程かけて飼育を希望した市内の小学校などの水槽で体長3、4センチ程度に育てられたサケの稚魚約2千匹を含めた10万2千匹を放流しました。

慰霊祭では、秋田犬群像に八幡幼稚園の田村遥くんが、ハチ公銅像には八幡幼稚園の伊藤日遥ちゃんがそれぞれ花を捧げました。

また、城南小3年の岩澤駿佑くんがハチへの作文を朗読し、出席者は在りし日のハチに思いをはせました。

ハチ公慰霊祭 (4月8日)

今年で79回忌となる忠犬ハチ公の慰霊祭が、JR大館駅前のハチ公広場で行われました。

ハチの命日が3月8日であることから、慰霊祭は寒さの緩むその1カ月後に行われています。風が強く肌寒い天気でしたが、市民ら約40人が集まりました。

秋田犬群像へ献花

